

注意

前年度の入試情報となります。
新しい情報は随時公開いたします。

You, Unlimited



RYUKOKU
UNIVERSITY

龍谷大学
文学部

2024

Faculty of

Letters



Master Your Words

すべての基盤となる「言葉」を学び、
「言葉のプロフェッショナル」へ

言葉によるコミュニケーションは、社会的にもっとも重要な行動のひとつ。仏教も歴史も言葉を抜きに語ることはできません。つまり、専門的な学びのすべてに共通してくるのが文学部の学びです。学問の基盤としての言葉を深く学修すれば、すべての専門的な学問に通じることも可能です。

文学・言語学

日本語日本文学科
英語英米文学科

真宗・仏教学

真宗学科
仏教学科

幅広い学問領域を
横断して学修

歴史学

歴史学科
日本史学専攻
東洋史学専攻
仏教史学専攻
文化遺産学専攻

哲学・教育学

哲学科
哲学専攻
教育学専攻

日本近世史

Discover Unknown Facts Through Historiography

歴史学を学ぶ醍醐味は
今なお眠る「宝の山」を掘り当てる喜び

学ぶきっかけは好奇心 興味を感じることから始めよう

私の専門は、日本近世史のなかでも比較的古い時代に関する研究です。とりわけ中世から近世へと転換していく時代の政治過程を中心に、社会・経済・宗教・文化・軍事・法制など、多角的な視点から「移行期」の時代相をとらえ直していくことを目標にしています。

学生時代は、日本中世史の研究者を志していました。中世は内乱期ながら、人々が自由闊達に躍動している印象があり、とても魅力的に感じたからです。逆に近世は、太平の世でありながら家や村や藩などに束縛されており、やや暗い印象をもっていました。しかしその後、新しい史料との出会いや、恩師をはじめとする先学の導きなど、さまざまなご縁から研究をはばむ固定観念は消え、現在に至ります。

初めて触れる歴史の一端 素直な感動をモチベーションに

私自身に歴史学のおもしろさに惹かれて研究をはじめた経緯があるので、学生のみならずにもぜひ私の授業やゼミで、日本史を深く学ぶ楽しさや魅力を感じてほしいと思っています。

今回の授業で史料カードの作成体験を実施したのも、そうした狙いに基づくものでした。歴史学研究的素材である古文書に初めて触れると、判読不能な文字に驚いたり、古文書が書かれた時代に思いを馳せるときめいたり、さまざまな反応を起こします。想像力を発揮して辞書から意味を引き当てたときの喜び、どうしても解読できないときの苦労も含めて、実に楽しい作業です。こうした取り組みによって好奇心や興味が喚起され、それがモチベーションとなって、歴史研究を志す人が増えれば、地方史・郷土史の担い手であった研究者たちの高齢化や、地域文化の衰退という社会問題の解決にも寄与できるのではないのでしょうか。

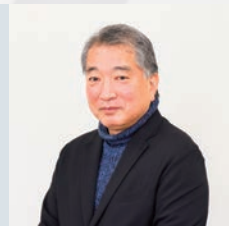
新たな発見を掘り当てる過程で 養われる多彩な力は 社会を生き抜く力につながる

私の知る限り、将来、多くの学生が官公庁や企業に就職します。大学教員や学芸員など、プロの研究者になるケースはむしろ少数といえるでしょう。それでも歴史学を研究する過程で培われる読解力・想像力・忍耐力や、先学の偉業に対する敬意と、それに裏打ちされた知的探究心、コミュニケーション力・課題解決力・発信力など、授業やゼミでの協働作業を通じて磨かれる力は、どんな進路へ進もうとも必ず社会を生き抜く力となるはずで、歴史学をとおして培われたスキルが、みなさんの将来に役立つなら、これほど嬉しいことはありません。



Hiroki Yamamoto

山本 浩樹教授
歴史学科 日本史学専攻
[専門分野] 日本近世史



米文学を通じて立ち現れる大国の顔と 現代カルチャーを生きる私たちの姿

詩人、小説家、評論家として活躍したエドガー・アラン・ポー。

ミステリの礎を築いたばかりでなく多彩なジャンルに影響を及ぼし、サブカルチャーの祖ともいわれています。

彼の作品と人生を深掘りすれば、現代文化のあり方が見えてきます。

現代文化に影響を与えた ポーの作家活動を研究

私は、19世紀アメリカの作家エドガー・アラン・ポーを中心に研究しています。アメリカ合衆国の植民地主義や産業主義による科学技術の発展とそれに伴う環境問題、移民の子孫であるポー自身のエスニシティや人種観およびジェンダー観など複眼的な観点から、彼の人生と作品の意義を掘り下げています。ヨーロッパの影響を受けつつ北米大陸という新天地で独自の文化や思想をつくり、逞しく生きた人々の歩みを辿るこ



Yoko Ikesue

池末 陽子 准教授

英語英米文学科

[専門分野] アメリカ文学

とに、歴史のダイナミクスとロマンを感じます。一方、初期の米文学作品を読むと、創成期アメリカの問題は現代もなお課題として残っていることがわかります。ポーは推理小説の創始者として有名ですが、日米の文学だけでなく、映画や音楽など現代文化への影響力も大きい多義的な存在です。文学史・文化史のなかで語られてきた彼の活動と時代背景を検証することは、現代に生きる私たち自身を知る手がかりを与えてくれるはずです。


語学力を磨きながら 英米文学や文化、言語を学ぶ

英語英米文学科は4コースに分かれています。英文学コースではイギリスの詩や戯曲、小説を、歴史や文化、社会の背景を踏まえて読み込み、文学研究のおもしろさを発見します。米文学コースでは作家の特質や時代性にも着目し、作品を精読します。多国籍国家アメリカの文学をとおして他者に寄り添う心を育み、異文化交流に必要な教養を身につけます。英米文化コースでは英米の歴史や社会、政治、哲学、美術、音楽、映画など多角的な視点から英米文化への理解を深めます。英語学コースでは、音と意味、コミュニケーションなどの仕組みを探究します。英語を科学的に分析しながら言語と人間の本質に迫るのが目的です。

世界の「知」に触れ 自ら学ぶことが将来の糧に

大学では、自ら考える、発言する、資料をつくるといった積極的な学びが求められます。自分ならではの学問テーマを見出し、仲間とディスカッションし、考えを深めることが大事です。そのような活動を通じて、多くの新たな発見が得られるでしょう。また、英語英米文学科では英語力が、全コースの学びの基礎となります。英語力を身につければ、文学作品の原文に触れたときにより深く味読できますし、アクセスできる情報量が増えることで英語圏文化への知識も広がります。そして何より、古今東西たくさんの本を読んでほしいです。さまざまなジャンルの書物を紐解けば、その分、多様な知を体得できます。学生時代の読書体験は、必ず人生の宝ものになります。



A woman with dark hair, wearing a blue and white patterned blazer, is smiling and looking upwards. She is holding a book in her hands. The background is a library with many bookshelves filled with books.

Reading American Literature and Understanding Contemporary Culture



文学部プロジェクト実践入門演習

文学部の学びと社会のつながりを 実践的に学ぶ

学生がプロジェクトの中心となり、地域の広報活動などに取り組みます。
学内外のさまざまな人との関わりをとおして、コミュニケーション能力も高まります。

水中ドローンを活用して動画を制作 水中世界の魅力と課題を伝える

この演習では、文学部での学びを社会で実践・活用することをめざし、学科の枠を超え、学生が主体的にプロジェクトの企画運営に取り組みます。前半の授業ではコミュニケーションとリーダーシップについて学び、後半は水中ドローンを手がけるJOHNNAN株式会社ご協力のもと、「水中世界を巡る魅力と課題を広く訴求するためのオンラインコンテンツ」をテーマに、グループに分かれて動画コンテンツの開発とプレゼンテーションを行いました。

他学科生と議論を交わすなかで 培われるコミュニケーション力

前半の授業では、各グループでより良いコミュニケーション方法を考えて発表し、意見をもらってフィードバックを行います。リーダーシップに関しては、ポジションに関係なく発揮する大切さを学びました。後半は5人グループをつくり、前半の学びを活かし

たプロジェクトを企画します。私のグループは山陰海岸ジオパークに焦点を当て、水中ドローンを用いた3分間の動画とパワーポイントを制作しました。さまざまな学科・専攻の学生と意見を交わすなかで対話力が養われ、専門外の知識をシェアすることで視野が広がったと感じます。また、議論や調査の内容を整理する力や、それをわかりやすく人に伝える力も鍛えられました。

社会課題を多角的な視点でとらえ 発信者として活動していきたい

その社会問題はいつからあるのか、それをどのように伝えるべきなのか。歴史や文化、言葉それぞれの観点から「水中世界」に向き合う今回の実習をとおして、どのような社会的な課題でも、文学部の学びの領域と結びつけて考察できると知りました。これからも多様な考えをもつ人と意見交換をしながら自分をアップデートし続け、文学部ならではの「知」を駆使して課題の解決に立ち向かっていきたいです。



Junichiro Ando

安東 潤一郎さん

仏教学科1年生
(鳥取県立鳥取東高等学校 出身)

社会課題の解決と文学部で学ぶ意義をグループワークを通じて掘り下げる

文学部プロジェクト実践発展演習では、現実の社会課題をテーマにディスカッションやグループ発表を行い「文学部での学びはどのように社会の役に立つのか」を考察します。前期はグループを組み、設定したテーマに沿って一つの記事を作成しました。また、後期は「文学部の学びは社会で役立つのか」「恋愛観・幸せの価値観」についてレジュメとパワーポイントをつくり、本学付属の平安高等学校の生徒に向けて発表しました。

実践的なスキルの修得と社会課題への意識の醸成

この演習を通じて議論する社会課題は「LGBT問題」「AIとの共生」など多種多様で、調査方法やまとめ方もテーマに応じて異なります。演習を通じて、資料作成スキルや情報を体系的にまとめる力はもちろん、発表の対象者にわかりやすく伝えることば選びのスキルが磨かれ、客観的な視点も身につ

いたと感じます。前期の活動の一環である記事作成にあたり、私たちの班は京都自死・自殺相談センターSottoの職員さんに取材し現実の社会問題は自分のすぐ身近で実際に起こっているという事実を知りました。この経験から、認識した事実を広く発信するという行為が社会課題解決の一歩であり、私たち学生にも果たせる役割なのではないかとの気づきを得ました。

1年間の演習をとおして実感したことばが及ぼす影響力

私たちが実践してきた問題提起や発表は「ことばの力」によるもので、演習を通じてことばのもつ力と事実を発信する大切さを学びました。ことばを磨き、広くわかりやすく伝える努力を重ねるほど、文学部の学びは社会に役立つ力として昇華される。これが本演習の主題に対して私が導き出した結論です。表面的な情報に左右されず社会課題と向き合い続けるため、今後も自分の「ことばの力」を向上させていきたいです。



Komachi Kuwahara

桑原 小真知さん

日本語日本文学科 2年生
(京都府 龍谷大学付属平安高等学校 出身)

文学部プロジェクト実践発展演習

「ことばの力」を活かした社会貢献 ことばのプロフェッショナルをめざして

情報の伝達や認識ができるのは、私たちにことばというものが備わっているからこそ。ことばが果たす役割を知り、文学部で学ぶ意義をとらえます。

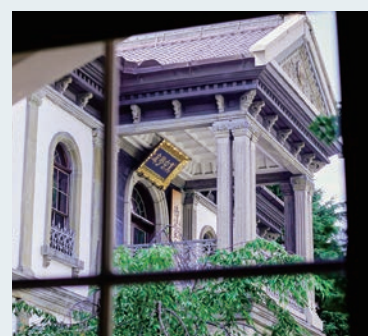
Hot Topics

文学部の取り組み

龍谷大学発祥の地 大宮キャンパス

学びをとおして人間の本質を知り、確かな見識や判断力を養う

- 1 重要文化財に指定された建物で、
歴史を体感しながら学ぶ



2 多様な学びの空間 「ラーニングcommons」

スチューデントcommons

東翼内に設置された学びの創造と交流を促進する学修スペースです。



クリエイティブエリア (東翼)



多目的エリア (東翼)

ナレッジcommons

大宮図書館内に設置された図書資料を用いながら学びを深めることができる学修スペースです。

ナレッジcommons
(大宮図書館) ▶



4 学芸員としての 実践力を養う学修環境

学芸員の資格取得に必要な「博物館実習」の一環で行われる「十二月展」。展示企画、資料調査・収集、展示はもちろん、図録作成や広報などの一連の実務を実習生が自主運営する、学びの集大成ともいえる展覧会です。博物館準備室は、「十二月展」に向けた準備に活用されるほか、学芸員の基本である拓本、裏打ち、資料の取り扱いなど、学芸員に必須の実践力を養う学びの場です。



3 最新の機器を備えた 「文化財科学室」

文化財科学室には、電子顕微鏡やX線透過装置をはじめとする最新の分析機器が設置され、「文化財の臨床医」に必要な基礎を学びます。フィールド調査が可能な機器も数多く揃えられており、現場での実践的な調査方法も学べます。



文化財科学室



光学顕微鏡



マイクروسコープ



携帯型分析機器

5 歴史的な一級資料が揃う 国内有数の学びの「宝庫」

龍谷大学は国宝や重要文化財に指定されている貴重な資料や書物、特別書を多数所有しています。隣接する大宮図書館は、国宝『類聚古集』や世界最古級の世界地図『混一疆理歴代国都之図』、奈良絵本『竹取物語』、『解体新書』などを所蔵しています。第一級の史資料を数多く所蔵する本学は、学生にとって本物に触れられる「宝庫」といえるでしょう。



国宝『類聚古集』



奈良絵本『竹取物語』(江戸前期写)



世界最古の世界地図『混一疆理歴代国都之図』



初版本『解体新書』

4-Year Studies



4年間で何を学ぶ？

バラエティに富んだ6学科6専攻の学び

真宗・ 仏教学	真宗学科 教理史コース 教義学コース 教学史コース 伝道学コース 現代に至る真宗教学の展開を辿る。 ● 中学校教諭一種免許状(宗教) ● 高等学校教諭一種免許状(宗教)	仏教学科 アジアの仏教と文化コース 日本の仏教と文化コース 人々を魅了し続けた「仏の教え」を、 本物の資料をとおして学びます。 ● 中学校教諭一種免許状(宗教) ● 高等学校教諭一種免許状(宗教)
哲学・ 教育学	哲学科 哲学専攻 哲学者たちの思考の軌跡と、自らの考えを 論理的に表現する方法を幅広く学びます。 ● 中学校教諭一種免許状(社会) ● 高等学校教諭一種免許状(地理歴史・公民)	哲学科 教育学専攻 総合的な人間学を研究のベースとし、 教育学を専門的に学修・研究しています。 ● 中学校教諭一種免許状(社会) ● 高等学校教諭一種免許状(地理歴史・公民)
歴史学	歴史学科 日本史学専攻 古代 中世 近世 近代 現代 独自の視点から歴史事実を解明し、 社会や自分の生き方についても考えます。 ● 中学校教諭一種免許状(社会) ● 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)	歴史学科 仏教史学専攻 仏教の歴史を知ることによって人間とは？ 仏教とは？という本質的な問いを探究します。 ● 中学校教諭一種免許状(社会) ● 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)
文学・ 言語学	日本語日本文学科 古典文学コース 近代文学コース 情報出版学コース 日本語学コース 豊かな言語感覚や感受性、論理的思考能力を磨き、 「ことばのプロ」を育成します。 ● 中学校教諭一種免許状(国語) ● 高等学校教諭一種免許状(国語)	英語英米文学科 英文学コース 米文学コース 英語学コース 英米文化コース 実践的な英語力を身につけ、 言語学、文学、文化を専門的に学びます。 ● 中学校教諭一種免許状(英語) ● 高等学校教諭一種免許状(英語)

幅広い学問領域を横断して学修できるオーダーメイド型カリキュラム

自分の興味にあわせて学科・専攻の境目なく、さまざまな科目を体系的に履修できます

文学部では、真宗・仏教学、哲学・教育学、歴史学、文学・言語学を学ぶ6学科6専攻を設け、それぞれの学問領域を系統的に学修できるよう、1年生から専門的な科目も配置するなど、体系的なカリキュラムを展開しています。また、自分の興味・関心にあわせて学科・専攻の枠を超えて学べるオーダー

メイド型カリキュラムを導入し、自分の学科・専攻以外の科目を自由に選び、学修することも可能です。文学部での4年間の学びで、本学が所蔵する貴重な文献・資料なども活用しながら、幅広い教養と各学科・専攻の専門分野に関する深い知見を修得し、多面的・総合的な人間理解をめざします。

	1年次	2年次	3年次	4年次		
4年間の流れ	基礎的なリテラシーを修得	専門的な学修へ	「問い」の発見をめざす	卒業論文をまとめあげる		
	 <p>深草キャンパスで学ぶ</p>		 <p>大宮キャンパスで学ぶ</p>			
アカデミックリテラシー 4年間を通して身につける	<p>読む力</p> <p>語学力を活かし、難解な用語と格闘しながら専門文献を読む経験を重ねます。文献上の情報を正確に読み解く力を養い、知識を有機的に蓄積していきます。</p>	<p>調べる力</p> <p>研究課題に必要な文献資料を収集・整理するだけでなく、学外のフィールドワークに参加したり、海外に留学して調査を行ったりします。</p>	<p>考える力</p> <p>文献・データを客観的かつ批判的に読解・分析しながら、創造性のある考察ができるよう、徹底的に考え抜きます。</p>	<p>書く力・発信する力</p> <p>論文の書き方、プレゼンテーション・スキルを鍛え、伝える力を養います。</p>	<p>議論する力</p> <p>ゼミの先生・仲間とは、良き理解者であり、越えるべき壁にもなります。自分の研究成果を高めるための議論は白熱必至。文字どおり“切磋琢磨”です。</p>	卒業論文
教科養育	仏教の思想・外国語科目・教養科目					
専攻科目	基礎演習		演習Ⅰ	演習Ⅱ / 卒業論文		
		<p>普通講義</p> <p>専門の学修をすすめるうえでの基礎的・一般的な知識や思考を修得します。</p>	<p>講読</p> <p>専門分野の基礎的な文献を読解する能力を養成し、人文学の幅広い教養を身につけます。</p>			
			<p>特殊講義</p> <p>1・2年生で学んだ専門分野の基本内容を踏まえて、さらに学修の専門化・深化を図るために、特定のテーマを取り上げます。</p>			

[卒業後の進路]

人文学の深い知識と伝達する力を学修することで、多彩な進路が広がる

「ことば」に深く関わる人文学を学ぶ文学部は、まずテキストの正確な読解に基づいた、人文学の幅広い知識を育成し、その知識をもとに課題の探究、発見、追究、解決という一連のプロセスを達成する能力を身につけます。4年間を通じて、必修科目として演習（ゼミ）を配置し、「読む力」「調べる力」「考える力」「書く力・発信する力」「議論する力」を身につけるのです。また、言葉を正確に理解し、論理的な文章を書くと同時に、他者にもわかりやすく伝達するための方法を修得します。これらの学びで身につけた問題解決法や論理的思考、コミュニケーション能力などは、社会での活躍に資する力となり、多種多様な進路が広がります。

多彩な進路先

教員／総合職／営業職／販売職／事務職／
 教育産業／ジャーナリスト／航空／ホテル／
 旅行／NPO・NGO／学芸員／司書

[取得可能な免許・資格]

資格取得のための課程が豊富

文学部には15種類の資格取得のための課程があります。教職課程、学校図書館司書教諭課程、図書館司書課程、博物館学芸員課程、本願寺派教師資格課程など。

- 図書館司書
- 学校図書館司書教諭
- 学芸員
- 社会福祉主事任用資格
- 本願寺派教師資格（受験資格）

真宗学科

Department of Shin Buddhism

教員・
スタッフ紹介



現代に至る真宗教学の展開を辿る

Focus 学びのポイント

親鸞の教えを通じて、人間として
“生きる”ことの真の意味を探究

新しい時代のニーズに応え、
積極的な国際文化交流活動を展開

ゼミを中心に、教員と学生が
一体となって学び合う環境を整備

4つの専門コースで、現代社会で活かせる“人間理解力”を修得

- | | |
|--------|---------------------------------|
| 教理史コース | 親鸞思想の背景にある浄土思想を歴史学の視点から学ぶ。 |
| 教義学コース | 親鸞の教えそのものを学び、宗教人としての人格形成を図る。 |
| 教学史コース | 親鸞の思想がどのように継承・展開されたかを考える。 |
| 伝道学コース | 親鸞の思想を現代社会のなかでどのように活かしていくかを考える。 |

[講義紹介]

真宗学概論 A1・A2

親鸞教義の全体像を把握することを
めざす。

真宗学の世界 A・B

真宗学科の各教員が真宗学の魅力に
ついて語る。

伝道学特殊講義 A1

仏教と医療との連携・協働について
考える。

真宗学基礎演習 I A・I B

真宗教義の基礎的な理解や知識の習
得をめざす。

Seminars ゼミ紹介

真宗学科 内手 弘太ゼミ



歎異抄を起点に宗教を掘り下げる

内脇 元さん
真宗学科 3年生
(和歌山県立星林高等学校 出身)

歎異抄が現代も広く読み継がれている理由を研究するうちに、これほど浄土真宗をわかりやすく説いている書物は他にないと感じ、その親しみやすさから真宗への探究心がより深まりました。宗教の学びは、心の豊かさや充実にもつながります。卒業論文では、歎異抄と聖書を比較したいと考えています。1年次に修めた宗教の知識と、2・3年次で専門的に学んだ真宗を比較することで、それぞれの宗教の違いについて理解を深めることが目標です。



[ゼミで扱う学びの一例]

- 蓮如上人の『御文章』を読む
- 和語聖教を中心に親鸞思想を考える
- 親鸞教義の普遍性と特殊性
- 覚如教学と親鸞教義
- ビハーラ活動に学ぶ
- 伝道の現場から出る質問にどう答えるか
- 善導・法然における念仏思想の研究
- 真宗伝道と「習俗・俗信」をめぐる課題
- 曇鸞浄土教を考える
- 『顕浄土真実教行証文類』の研究

仏教学科

Department of Buddhist Studies

教員・
スタッフ紹介



人々を魅了し続けた「仏の教え」を、
本物の資料をとおして学びます

Focus 学びのポイント

アジア地域に広まった仏教の思想と
文化を幅広い視点から追究

最先端の仏教を知る
さまざまな講座を開講

体験重視の研修科目を組み込んだ
カリキュラム編成

「アジアの仏教」・「日本の仏教」をキーワードに2コースを設置

アジアの仏教と文化コース アジアにおける仏教と文化を広く深く学ぶ。

日本の仏教と文化コース 日本における仏教と文化を広く深く学ぶ。

[講義紹介]

仏教聖典学概論

仏教聖典が歴史的にどのように形成されたのかを把握することにより、「仏教」は何を説き、何を教えようと意図しているのかという問題についての理解を深める。

アジアの仏教と文化

アジア各地の仏教の歴史と文化を紹介し、あわせて仏教の現代的意義についても考えていく。

仏教漢文入門

東アジア仏教文化圏の思想・文化について考えるときに必須のスキルとなる仏教漢文の読解力を身につける。

仏教学特殊講義A

日本が伝えている世界でも稀な豊かで多様な宗教文化の価値や意義を遺産として認識する。

Seminars ゼミ紹介

仏教学科 藤丸 要ゼミ



中国文化の基盤にある
中国仏教の起源を辿る

武田 志帆さん
仏教学科 4年生
(京都府立洛北高等学校 出身)

中国文化への興味から、中国仏教についても学べる本ゼミを選択しました。仏教はさまざまな国や地域に伝わる過程で、土着の信仰や文化と結びついてきました。そんな中国仏教の儀礼や信仰の起源を辿り、原型を知ることとても刺激的です。卒業論文は「武周王朝における仏教」に焦点を当て、武則天による仏教の政治的利用について研究しています。先生のアドバイスに助けられながら、研究テーマや筋道、帰着点を考えていくなかで、主体性が身につきました。



[ゼミで扱う学びの一例]

- 仏教文化の諸相に学ぶ
- 日本仏教探究
- インド学・仏教学の諸問題
- 東アジアにおける仏教思想・文化の諸問題
- 漢文文献を用いた仏教教学の諸問題
- 仏教文化の諸問題
- 仏教の諸相
- 日本仏教の研究
- 仏教思想の諸問題
- 東アジア仏教における戒律思想ならびに文化についての諸問題

哲学科 哲学専攻

Department of Philosophy, Philosophy Course

教員・
スタッフ紹介



哲学者たちの思考の軌跡と、自らの考えを
論理的に表現する方法を幅広く学びます

Focus 学びのポイント

あらゆる偏見・独断・権威から
自由になって考える

人は何を求め、考えてきたかを
先人から幅広く学ぶ

社会で活かせる物事の考え方や
表現力を身につける

対話を通じて人と人のつながりを
深める力を養う

[講義紹介]

哲学概論

哲学の多様な諸問題について、自分
自身で考察する力を養う。

倫理学概論

倫理学の重要な諸問題を取り上げ、さ
まざまな角度から理論的に考察する。

社会哲学

社会思想史を、時代背景と政治史との
連関のなかで理解することをめざす。

美学概説

美と藝術をめぐる思想を考察し、その
思想を現代において深める機会を提供
する。

Seminars ゼミ紹介

哲学科 哲学専攻 平野 和歌子ゼミ



功利主義をもとに他者理解を深める

澤田 真美翔さん
哲学科 哲学専攻 3年生
(三重県 鈴鹿高等学校 出身)

本ゼミの主題となる功利主義は、人それぞれの倫理観によって解釈が
大きく分かれるテーマです。ミルの『自由論』を学んだ際は、同じ箇所
でも読後感がゼミ生同士で異なっており、世の中には多種多様な考え
方があるのだと身をもって実感しました。自分の考えを言語化したり
相手の主張を聞いたりするなかで、受容力が養われ自己成長にもつな
がったと思います。卒業論文ではフッサールの現象学について研究し、
客観的世界について考察する予定です。



[ゼミで扱う学びの一例]

- 古代哲学—哲学のはじまり—
- 中世哲学—神との対話—
- 近代哲学—理性と経験—
- 科学哲学—哲学と科学の方法論的差異—
- 芸術哲学—美の意味を考える—
- 宗教哲学—神という謎—
- 政治哲学—社会契約説の系譜—
- 生命倫理学—動物に生存権はあるのか—
- 日本の哲学における主観と客観の問題
- 現代フランス思想における主体性の問題
- 現代認識論における知識の基礎づけの問題
- 現代リベラリズム(自由主義)とその批判

哲学科 教育学専攻

Department of Philosophy, Education Course

教員・
スタッフ紹介



総合的な人間学を研究のベースとし、
教育学を専門的に学修・研究しています

Focus 学びのポイント

変化の激しい時代における
教育のあり方を多角的に追究

社会と個人の両面から教育について
専門的に学ぶ

学校や社会教育施設なども含めた
さまざまなフィールドでの実践を重視

小学校[※]・中学校・高等学校教員などの
幅広い資格取得に対応

※小学校教諭免許状取得支援制度による取得

[講義紹介]

教育学演習ⅠA・ⅠB

1・2年次での学びに基づき、指導教員のもとで各自が卒業論文で扱う研究テーマを探究していく。

教育学基礎演習ⅡA・ⅡB

教育について深く学び研究するための基礎的な力を身につける。

人間科学概論

人の心の仕組みや機能について教育や社会との関わりを考えながら探求していく。

比較教育学

諸外国の教育実態から教育の普遍性や多様性を見出す。

Seminars ゼミ紹介

哲学科 教育学専攻 亀口 まかゼミ



ジェンダーの視点から教育を考察

福山 詩織さん
哲学科 教育学専攻 3年生
(愛媛県 松山聖陵高等学校 出身)

本学の「ジェンダーと宗教研究センター」や「SOGIカフェ」で、ジェンダーや性の多様性について学んだことをきっかけに、以前から関心のあった性の多様性を深く研究したいと思うようになり、「ジェンダーと教育に関する研究」を専攻テーマに選びました。さまざまな人の意見に触れ考察するなかで、新たな興味の扉が開き、物事をとらえる視点や見える世界が広がったと感じています。自分の生き方やあり方を見つめ直すきっかけにもなりました。



[ゼミで扱う学びの一例]

- 教育についての歴史的理解
- 学校外の場における学び
- ジェンダーと教育の関連
- 日韓の教育比較
- 海外の教育実践について
- 格差と教育の関連
- 記憶の個人差
- 青年期の人格形成についての社会的考察
- ステレオタイプに関する社会学的考察
- 新たな教育方法に関する効果の研究

歴史学科 日本史学専攻

教員・
スタッフ紹介



Department of History, Japanese History Course

従来の研究に学びつつ、自分なりの問いから歴史事実を究明し、
未来を造る主体として今を生きる

Focus 学びのポイント

新しい歴史像の構築と
人間性の探究

世界史的な視野をもち、
日本の歴史を考察

古代・中世・近世・近代・現代の
5つの切り口

学内外の史料や史跡などを
最大限に活用

[講義紹介]

日本史学基礎演習ⅠA・ⅠB

日本史学研究の基礎的な知識・方法
などを習得する。

古文書学入門

歴史事実を証明するための文書の読
解の基礎を学ぶ。

日本史学特殊講義

各分野の専門的研究から方法・史料
について学ぶ。

日本史学演習Ⅰ

3回生のゼミで、各人が設定した課
題について報告する。

Seminars ゼミ紹介

歴史学科 日本史学専攻 山本 浩樹ゼミ



暗記ではなく思考で歴史を学ぶ

山田 由美さん

歴史学科 日本史学専攻 4年生
(愛知県 中京大学附属中京高等学校 出身)

このゼミでは文字史料を参照し、多様な観点から日本の近世史を学びます。単に史実を暗記するのではなく、思考を巡らせながら歴史に向き合えるのが醍醐味です。自分が取り組みたいテーマを発表してから卒業論文に臨めるので、計画性をもって研究を行えます。私の研究テーマは、出身地でもある名古屋の郷土史についてです。地理・地質と村の石盛を関連づけて数学的に特定地域を考察するなど、研究活動を通じて多面的に物事をとらえる力が養われました。



[ゼミで扱う学びの一例]

- 崇峻天皇暗殺事件と蘇我氏の権力
- 賀茂斎院と内親王の史的研究
- 鎌倉幕府における御家人の任官政策
- 太平記における人物像と後世への影響
- 朝倉孝景の越前国守護職補任について
- 北関東地域における近江日野商人の酒造経営
- 光格・孝明期の尊王思想と民衆
- 明治期における家族国家観
- 臨時教育会議の歴史的意義について
- 石橋湛山と小日本主義

※過去の卒業論文タイトルより

歴史学科 東洋史学専攻



Department of History, Asian History Course

漢字文化圏からイスラーム文化圏まで、
アジアの歴史・文化を学び、研究を深めます

Focus 学びのポイント

東アジアからイスラーム文化圏まで、
広大な地域の歴史を研究

段階的なカリキュラムで目標へ
確実にステップアップ

諸外国の研究機関と学术交流や
留学を活発に展開

語学習得から研究会参加まで
全面的にバックアップ

[講義紹介]

東洋史学基礎演習 I

「史料を読む」という研究の基礎作業に取り組みながら、東洋史学研究の基礎を学ぶ。

東洋史概説 I

中国世界、さらには東部ユーラシア世界という視点から中国史を見直す。

東洋史学講読 (B)

アラビア語の文字と基本的な文法を習得し、アラビア語で書かれた史料を講読する。

東洋史学講読 (C) B

近世ペルシア語で書かれた史料を読み、イランの歴史と文化への理解を深める。

Seminars ゼミ紹介

歴史学科 東洋史学専攻 渡邊 久ゼミ



南宋時代の会子から
紙幣の歴史を紐解く

坂井 陸さん

歴史学科 東洋史学専攻 3年生
(大阪市立東高等学校* 出身)

*現・大阪府立東高等学校

本ゼミは、東アジア史・中世・近世史をテーマとしており、研究分野は法制・教育・文芸など多岐にわたります。そのなかで研究の主題に選んだのは、南宋臨安の「会子」です。私が抱いていた「現代におけるお金のあり方に関する疑問」を起点に紙幣の歴史を辿り、東洋史学からどのようにアプローチできるか、とても興味深いテーマだと感じました。学修をすすめるなかで、東洋史の膨大な知識に触れ歴史の奥深さに驚愕した経験は、研究活動の原動力になっています。

[ゼミで扱う学びの一例]

- 前漢末の終末意識と王莽の禪讓
- 曹操とその時代
- 隋唐時代におけるソグド人とその活動について
- 宋元時期の海上貿易について
- 清入関前の八旗制について
- 北方民族と中国食文化の変容——契丹・女真・モンゴルとの交流から——



- チンギス・カンの西方遠征と中央ユーラシアの商業ネットワーク
- ヴィジャヤナガル王国トゥルヴァ朝期のナーヤカについて
——アーンドラ地方南部において——
- マムルーク朝後期におけるワクフの活用と宗教施設について
- デリー・サルタナット期におけるスーフィー教団と政権との関わりについて

※過去の卒業論文タイトルより

歴史学科 仏教史学専攻

Department of History, Buddhist History Course

教員・
スタッフ紹介



仏教の歴史を知ることによって人間とは？ 仏教とは？
という本質的な問いを探究します

Focus 学びのポイント

仏教をひもとき、現代・将来における役割と
可能性を考える

政治・思想・言語・美術など、
多角的なアプローチで理解する

京都の地の利を最大限に活かした
調査・研究活動を展開

広い視野で“自分らしい生き方”を
考えられる教養と人格を育成

[講義紹介]

仏教史学入門

仏教史を学んでいくうえでの基本的な
智識を習得する。

仏教美術史

仏画・仏像・寺院建築などの観方につ
て学ぶ。

西域仏教史

インドで成立した仏教が中央アジアに
展開していく過程を学ぶ。

真宗史

親鸞から現代に至るまでの浄土真宗の
歩みを歴史的に考察する。

Seminars ゼミ紹介

歴史学科 仏教史学専攻 中西 直樹ゼミ



固定観念からの脱却が
歴史を紐解く鍵になる

中村 海瑠さん

歴史学科 仏教史学専攻 3年生
(大阪府立長野高等学校 出身)

本ゼミのテーマは、近代における仏教の歴史です。自国だけでなく諸外国との関係や内実にも着目する必要があるため、歴史をより多面的に考える力が培われます。植民地時代の朝鮮と日本の僧侶の関係を研究するなかで当時の日記や寺院の記録を見ると、現地の人々すべてが日本に悪感情を抱いていたわけではないとわかります。多面的な視点に立つからこそ歴史への理解が深まるのだと知り、これまで私が抱いていた歴史観が変わることにおもしろみを感じました。



[ゼミで扱う学びの一例]

- 僧尼令からみる日本古代の社会と仏教
一飲酒条を手がかりに一
- 行基の思想基盤について
- 蓮如の教説と一向一揆
- 池田光政の宗教政策と備前法華
- 本願寺教団の護法論とその展開—鳥地黙雷を中心に—
- 井上秀天の近代天皇制への視座—『新仏教』誌上の論説を中心に—
- 梁武帝「断酒肉食」にみる六朝士大夫の仏教信仰
- 舍衛城の神変に関する一考察—千仏化現象を中心に—
- 『三界経』とタイ仏教王権
- アンベードカルと不可触解放運動

※過去の卒業論文タイトルより

歴史学科 文化遺産学専攻



Department of History, The Science of Cultural Heritage Course

現代まで引き継がれてきた文化遺産を分析・研究し、
将来に残して活用する技術と方法を実践的に修得します

Focus 学びのポイント

「物(もの)」から「学ぶ」/
考古・典籍・絵画など実物から学ぶ

「物(もの)」を「残す」/
最先端の機器で分析し
保存・修復の方法を考える

「物(もの)」を「活かす」/
文化遺産の積極的な活用方法を学ぶ

「物(もの)」を「体感する」/
遺跡や寺院などの
フィールドワークをとおして実践的に学ぶ

[講義紹介]

文化遺産学概論

文化遺産とは何か? その特徴と守り・伝える意義を学ぶ。

美術史特殊講義

人間の文化的営みの歴史のなかで美術について考える。

考古学実習

遺跡や出土品から考古学の実践的技術と分析方法を学ぶ。

文化財実習

文化遺産学に用いる調査機器やソフトのつかい方を実践で学ぶ。

Seminars ゼミ紹介

歴史学科 文化遺産学専攻 神田 雅章ゼミ



美術作品を手がかりに
受容と文化の変遷を追う

伊丹 稀星さん
歴史学科 文化遺産学専攻 3年生
(四国大学から編入)

本ゼミは、仏教美術をはじめとするさまざまな美術作品に関心をもつ学生で構成されており、作品のプレゼンテーションや論文講読など、多様な視点が身につく授業が展開されています。卒業論文では、江戸時代末期の風俗画を主題とし、受容の流れや当時の庶民文化を研究したいと考えています。取り扱う題材によっては先行研究が乏しく、資料集めやくずし字の読解など道のりは長いですが、新たな視点から作品を評価できる可能性に気づかされることも多いです。

[ゼミで扱う学びの一例]

- サイエンスの力を応用して文化遺産を守り・伝える
- 考古学資料から読み解く歴史像
- 美術作品をとおして日本文化を考える
- 文化財保護の制度と方法を考える



※文化遺産学が関係する分野は多岐にわたります。これは各ゼミ担当教員が学生と取り組んでいる基本分野の一例です。

日本語日本文学科

Department of Japanese Language / Literature



豊かな言語感覚や感受性、論理的思考能力を磨き、
「ことばのプロ」を育成します

Focus 学びのポイント

学ぶ目的や興味に合わせて選べる4コースを開設

- 古典文学コース** 江戸時代までの古典文学作品を探究する。
- 近代文学コース** 明治から現代までの文学作品を探究する。
- 情報出版学コース** 日本文学や演劇のなかの情報・出版文化を探究する。
- 日本語学コース** 現代語や過去の時代の日本語の特徴を探究する。

多彩な授業を組み合わせ、
複眼的な思考を鍛錬

中学校・高等学校教員、出版・広告業など、
将来に備えた実践的な授業も開講

国宝・重要文化財などの古典籍に
親しみながら学修・研究できる

[講義紹介]

日本語日本文学基礎演習 B

日本近代文学研究の方法について学ぶ。

古典文学特殊講義 (D) A

古典文学の写本を読む。

情報出版学概論 B

江戸時代後期の本と芸能を素材に、情報
の拡がりについて学ぶ。

日本語学特殊講義 (B) A

日本語学史のなかでも、特に外国人による
日本語研究について学ぶ。

Seminars ゼミ紹介

日本語日本文学科 内田 智子ゼミ



和菓子にまつわる
日本語の規則性を追究する

武智 翼さん

日本語日本文学科 3年生
(大阪府 大阪青凌高等学校 出身)

本ゼミでは、近現代の日本語学について学びます。先生が学生の意志を尊重して下さるおかげで、文法や音声など個々の興味の対象をどこまで追究できます。専攻テーマも自由度が高く、日本語に関わることなら何でも研究対象になり得ます。広すぎる対象に頭を悩ませながら、私が卒業論文の主題に選んだのは、「和菓子の菓銘の規則性」です。日本語そのものとの結びつきが鍵となるので、日々の授業やゼミで身につけた日本語の知識を総動員して臨みます。



[ゼミで扱う学びの一例]

- 『新古今和歌集』の恋歌・雑歌を読む
- 『源氏物語』薄雲巻の研究
- 佐藤春夫『田園の憂鬱』を読む
- 「本」と「ハナシ」の文化史
- 歌舞伎と近世・近代の情報・出版文化について考える
- 近代の文法書を読む

英語英米文学科

Department of English Language and English / American Literature

教員・
スタッフ紹介



実践的な英語力を身につけ、
言語学、文学、文化を専門的に学びます

Focus 学びのポイント

英米文学作品を読み解くことをとおして、分析力・議論する力を養う

英語をとおして、ことばの真相に迫る力を育成

実践的な英語コミュニケーション力を修得

交換留学制度が充実

英文学コース

小説や詩などさまざまなテキストを題材にし、読解力や批判力を身につける。

米文学コース

テキストの背景を学び、異文化理解の基礎となる教養を身につける。

英語学コース

英語の音声・語彙・文法・談話など言語的特質を多角的に探究する。

英米文化コース

Investigating Culture in an All-English Environment.

[講義紹介]

英語英米文学基礎演習

3年次のコース選択に向けて、1・2年次に4コースのすべての学びを半期ずつ経験する導入的な基幹科目。

Oral Communication III

An opportunity to develop high-level English language skills for interpersonal communication, debate and public speaking.

英米文学講読

英語圏のテキストや資料を読む際に求められる読解力や批判力、および用語や視点の獲得をめざす。

英語学特殊講義

英語学の専門知識をもとに考察力・分析力を深める。

Seminars ゼミ紹介

英語英米文学科 福本 幸之ゼミ



英文学作品の重層的な意味を探る

池田 真唯さん

英語英米文学科 3年生
(奈良市立一条高等学校 出身)

本ゼミでは、詩や小説を中心とした英文学作品を精読し、単なる「訳」ではない「意味」を読み取ります。作品が書かれた当時の社会背景や価値観を踏まえて読むと、テキストへの理解が深まります。卒業論文では、ジブリ映画で有名な『Howl's Moving Castle』と原作者のダイアナ・ウィン・ジョーンズについて研究する予定です。偏った視点による批評は危険であるという福本先生のアドバイスを念頭に多角的な観点から分析を行い、独自の新説を打ち立てたいです。



[ゼミで扱う学びの一例]

- ことばの意味とコミュニケーション
- America and Immigration
- American Novels and Poems in the 20th Century
- The Kings and Queens of Britain
- ことばと文化における捉え方
- The Development of British Children
- Disney and the American Movie Industry
- Differences Between British and American Culture
- イギリス小説、詩のメッセージに含まれる現代的な意味を探る

Life after Graduation



Graduate's Interview

農林水産省

近畿農政局 勤務

Yuki Nonoguchi

野々口 侑樹さん

歴史学科 東洋史学専攻 2022年卒業
(北海道クラーク記念国際高等学校(芦屋キャンパス) 出身)

Q. 大学時代にはどのようなことに取り組んでいましたか？

中国大陸や朝鮮半島の歴史の講義を中心に受講したほか、歴史学以外の授業も自分の興味の幅に応じて積極的に受けていました。卒業論文では「日本の韓国併合における一進会の役割について」をテーマに、韓国併合について研究しました。歴史学の知識は一朝一夕で身につくものではなく、計画性や実行力が必要です。執筆期間は学内の図書館に毎日通い、文献資料の調査や論文作成をコツコツとすすめていました。

Q. 大学での学びは現在の仕事にどう活かされていますか？

現在私は農林水産省に勤務し、食品表示の監視や指導を行う部署に所属しています。近畿管内のスーパーや工場を訪問し適正な食品表示がなされているかを確認したり、外部調査機関との連絡・調整を行ったりするのが主な業務です。本学で身についた、課題解決のため努力を惜しまない粘り強さ・継続力は仕事でも発揮されていると感じています。省内でさらに実務経験を積み、自分の力に磨きをかけていきたいです。

My Background



大学1・2年生

授業やサークルなど、毎日が新しい経験の連続でした。さまざまな活動を通じて交流した友人とは、今でも連絡を取り合う仲です。



大学3年生

公務員試験に向けて本格的に勉強を開始。趣味のマリンスポーツで時折息抜きを挟み、メリハリをもって試験対策を行いました。



大学4年生

国家公務員試験に無事合格。卒業論文の執筆に注力しながらも卒業旅行を楽しむなど、最後まで充実した大学生を送りました。



現在

大学時代の積み重ねがあったから今の自分があります。自分の生まれ育った近畿地方に貢献できるよう、さらなる成長をめざします。



Graduate's Interview

株式会社USEN

営業本部 勤務

Rika Katsurada

桂田 李花さん

歴史学科 仏教史学専攻 2021年卒業
(滋賀県立草津高等学校 出身)

Q. 大学時代にはどのようなことに取り組んでいましたか？

在学中は、西域の仏教史をメインに学んでいました。特殊な分野を掘り下げながら、教職を専攻し、社会学・動物学の授業も履修していたため、分野横断的な知識を修得できました。特に興味を抱いていたのは、考古学の授業です。大学をゴールととらえず、貪欲に学ぶ姿勢を継続したからこそ、多彩な知見を得られたのだと思います。尊敬できる有能な友人との出会いも、モチベーションの維持につながりました。

Q. 大学での学びは現在の仕事にどう活かされていますか？

大学時代を振り返って、現在の仕事に直結する学びは少なかったものの、教職関係の勉強や長期に及ぶ金融系のインターンシップで身についた状況把握能力は、営業職を務める今も欠かせない重要なスキルです。相手が求めているものを引き出す力が養われたからこそ、お客さまと良好な関係が築けているのだと感じています。また、将来を見据えて大切にしてきた、さまざまな人とのつながりも大いに役立っています。

My Background



大学1・2年生

1年次の外国語授業を受けもってくださった教授と相性が良かったため、学修意欲が向上し、楽しく学ぶことができました。



大学3年生

アカベラサークルに所属。発表までの短期間で試行錯誤しながら練習した経験は、スケジュール管理能力の基礎になっています。



大学4年生

コロナ禍でほとんど通学できないなか、アルバイトに励んだことが功を奏し、就職活動をすすめるうえで大きな自信となりました。



現在

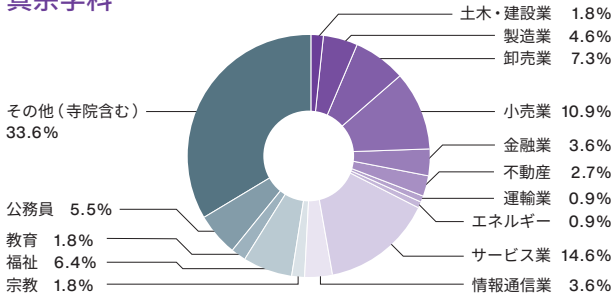
今しかできない営業の仕事に注力しながら、部署の横断や新たな資格取得をめざしています。

Careers

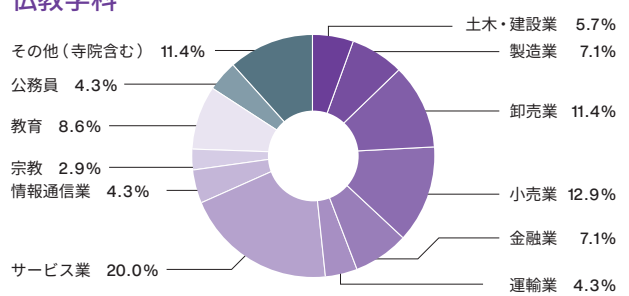
文学部の資格・就職

就職状況 (2021年度卒業生)

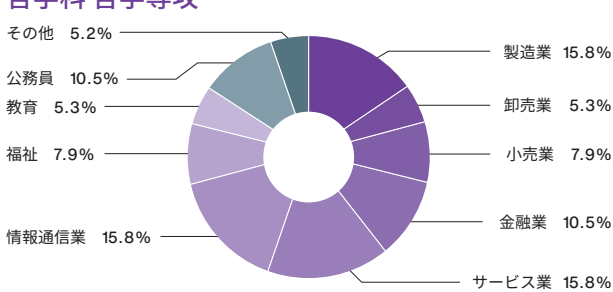
真宗学科



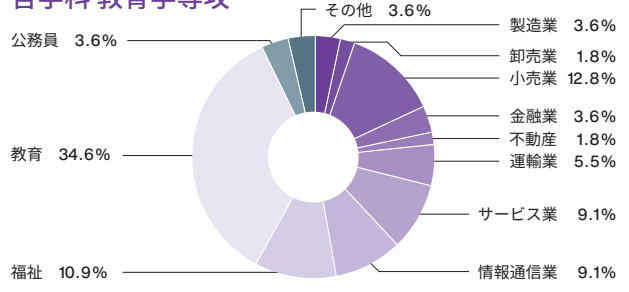
仏教学科



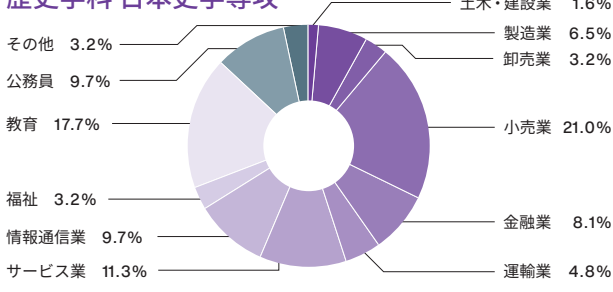
哲学科 哲学専攻



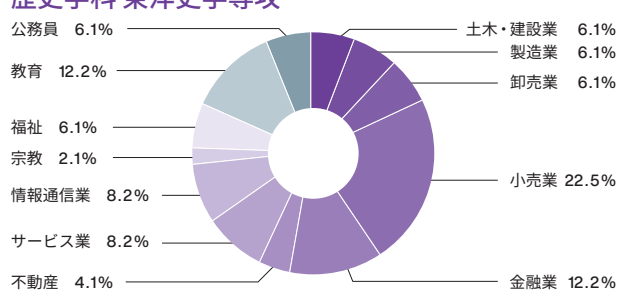
哲学科 教育学専攻



歴史学科 日本史学専攻



歴史学科 東洋史学専攻



資格取得状況

15種類の資格取得のための課程を設置

文学部には15種類の資格取得のための課程があります。4年間で資格を取得するためには、卒業後のビジョンに応じた資格を適切に選択し、綿密な履修計画を立てることが大切です。また、強い意志で履修に臨む学生に向けた支援制度も整えています。

[諸課程]

- 教職課程
 - 中学校教諭一種免許状 (● 宗教 ● 社会 ● 国語 ● 英語)
 - 高等学校教諭一種免許状 (● 宗教 ● 地理歴史 ● 公民 ● 国語 ● 英語)
- 学校図書館司書教諭課程
- 図書館司書課程
- 博物館学芸員課程
- 社会福祉主事課程
- 本願寺派学階課程
- 本願寺派教師資格課程

博物館学芸員課程

博物館における資料の収集・保管・展示および調査研究、またこれらに関連する事業についての専門的事項に従事するのが学芸員です。博物館とは、博物館・美術館・資料館などのほか、天文館・科学館・水族館などを含むので、図書館や公民館と同様に重要な社会教育施設です。

教職課程

教員免許状の取得をめざす学生を対象とした課程です。教科などに関する専門知識はもちろん、広く豊かな教養、人間の成長・発達への深い理解、生徒に対する教育的愛情、教育者としての使命感を基盤とした実践的な指導力を養成します。各キャンパスには「教職センター」を設け、教員免許状取得・採用試験などに向けて学生を指導、サポートしています。

学校図書館司書教諭課程

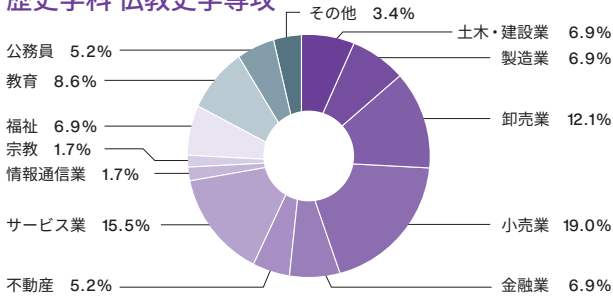
司書教諭とは小学校・中学校・高校の図書館で専門的職務に就く教員のことを指します。生徒に対して図書館利用に関する指導や、深い人間理解に基づいた豊かな読書指導を行うことはもちろん、読書会、研究会、資料展示会を開催することなどを職務としています。司書教諭の資格を取得するには、卒業に必要な科目に加え、指定科目の単位の修得、かつ教員免許状を取得することが必要です。

図書館司書課程

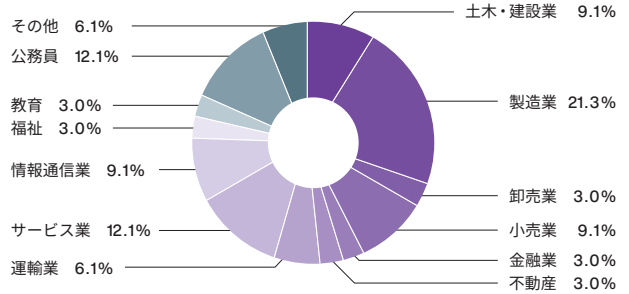
図書館司書とは公共図書館などで資料の選択、収集、整理(分類、目録作成)、情報サービスを行う専門的職員です。時代の国際化・情報化により、図書館資料だけでなく情報メディアの収集・管理、情報検索などについての活用能力も求められています。指定科目の単位の修得し卒業することで、図書館司書の資格が取得できます。



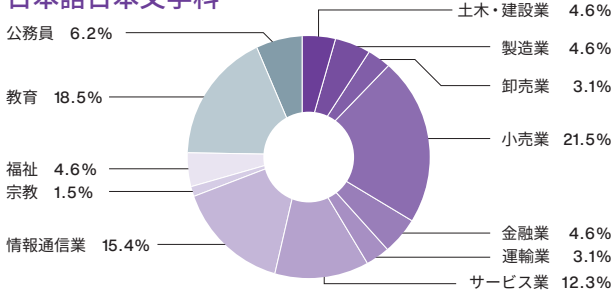
歴史学科 仏教史学専攻



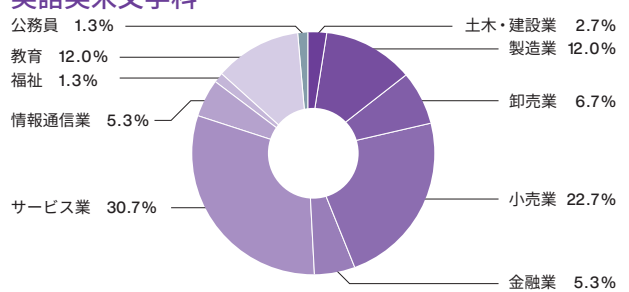
歴史学科 文化遺産学専攻



日本語日本文学科



英語英米文学科



[主な就職先]

- 国際文化財株式会社
- 伊藤ハム株式会社
- リコージャパン株式会社
- 株式会社大垣書店
- 日本マクドナルド株式会社
- 株式会社京都銀行

- 野村證券株式会社
- 明治安田生命保険相互会社
- 東海旅客鉄道株式会社 (JR東海)
- 日本貨物鉄道株式会社 (JR貨物)
- 公益財団法人大学基準協会
- 株式会社サイバーエージェント

- 学校法人角川ドワンゴ学園
- 京都府教育委員会
- 国土交通省
- 農林水産省
- 大阪府庁
- 堺市役所

※主な就職先は業種順に記載



京阪ホテルズ&リゾート株式会社 内定

徹底的な自己分析と企業研究を行い、就職活動に臨みました。企業説明会は会社の方針を知る貴重な機会となり、多様な業種に触れられるマルチタスク制度にも魅力を感じました。今後も在学中に培った挑戦心を忘れず、語学力の向上にも注力し、馴染み深い京都で上質なホスピタリティを追求していきたいと思っています。

高藤 大空さん

真宗学科 4年生
(大阪府 常翔学園高等学校 出身)



株式会社マイナビ 内定

所属する生涯教育学のゼミで多角的に教育を学ぶなかで、これまでの経験や性格など自分のもつ性質を再認識し、企業選びにも妥協しない就職活動の軸ができました。Web面接ではオンライン授業の経験が役に立ち、自信をもって臨めました。恩師や学友に恵まれた環境に感謝し、人と人をつなぐ仕事に還元したいです。

田守 優菜さん

哲学科 教育学専攻 4年生
(大阪府 初芝富田林高等学校 出身)



アイリスオーヤマ株式会社 内定

就職活動では特に面接対策に力を入れ、学生時代、部活動に真摯に打ち込んだ経験を中心にアピールしました。実体験にもとづいた自己PRは説得力にもつながら、複数の企業から内定をいただけました。広い視野と、チームで協働する力を活かし、事業の発展や自分自身の成長につなげていきたいと考えています。

河原 健太さん

歴史学科 文化遺産学専攻 4年生
(兵庫県立龍野高等学校 出身)

龍谷大学のブランドストーリー

世界は驚くべきスピードでその姿を変え、
将来の予測が難しい時代となっています。
いま必要なことは、「学び」を深めること。
「つながり」に目覚めること。
龍谷大学は「まごころある市民」を育てていきます。

自らを見つめ直し、他者への思いやりを発動する。
自分だけでなく他の誰かの安らぎのために行動する。
それが、私たちが大切にしている
「自省利他」であり、「まごころ」です。
その心があれば、激しい変化の中でも本質を見極め、
変革への一歩を踏み出すことができるはず。

探究心が沸き上がる喜びを原動力に、
より良い社会を構築するために。
新しい価値を創造するために。

私たちは、大学を「心」と「知」と「行動」の拠点として、
地球規模で広がる課題に立ち向かいます。
1639年の創立以来、貫いてきた進取の精神、
そして日々積み上げる学びをもとに、様々な人と手を携えながら、
誠実に地域や社会の発展に力を尽くしていきます。

豊かな多様性の中で、心と心がつながる。人と人が支え合う。
その先に、社会の新しい可能性が生まれていく。
龍谷大学が動く。未来が輝く。

You, Unlimited

龍谷大学 文学部

あらゆる「壁」や「違い」を乗り越えるために、「まごころ」を持ち、
「人間・社会・自然」について深く考える人を育む。
それが、龍谷大学の教育のあり方です。

自分自身を省み、人の痛みに感応して、
他者を受け容れ理解する力を持つ。
人類が直面するリアルな課題と真摯に向き合う。
そして様々な学びを通じて本質を見極める目を養い、
自らの可能性を広げていきます。

大宮キャンパス

京都市下京区七条通大宮東入大工町 125-1

Tel 075-343-3317

let@ad.ryukoku.ac.jp

大阪、奈良、兵庫
から好アクセス

J R 大阪 駅 → 約38分

J R 天王寺 駅 → 約52分

近鉄 奈良 駅 → 約54分

J R 三ノ宮 駅 → 約60分



<https://www.let.ryukoku.ac.jp>